

21・老福連

サマフェス in びわこ

わかば

～第5回サマーフェスタ IN びわこ開催～

2013年7月16(火)・17(水)開催!

開催地：滋賀県高島市 白浜荘

楽しみ班リーダー 正宗 崇子

サマフェスは、よくあるお堅いお勉強や実技講習だけの研修ではありません!

いっぱい楽しんで、いっぱい語り合って、いっぱい学び合ってください。

そうすればきっと、帰る頃にはたくさんの宝物が手に入っていると思います!!

ぜひ、“辛いこと”も“悲しいこと”も“楽しいこと”も“嬉しいこと”も語り合えて、わかり会える仲間をたくさん作ってください♪

私たちは、みなさんが楽しめるイベントをたくさん用意してお待ちしています☆”



毎年恒例! 真夏の28時間!

こんなに楽しかったのか?!

福祉のちからスペシャル

～出会い・つながり・つよくなるう

ひろげよう仲間の(わ)～



副実行委員長 浅賀 洋子

就職してから今年で4年目になりますが、サマーフェスタには就職した年からずっと参加させていただいています。

ただ参加して楽しむものだったこのサマフェスを、今ではつくりだす立場で、今年はさらにそのコアメンバーなんだなあ、改めてしみじみ感じています。

思い起こせば、これまでのサマフェス当日は雨の日も晴れの日もありました。雨だった年、私は一般参加者でしたが『これやったらキャンプファイヤーできへんやん!』とがっかりしていた覚えがあります。しかし、ならばと企画された屋内バーベキューや体育館を使った楽しみ企画(ドッジボール☆)が、そのがっかりをひっくり返すようにとても楽しくて、テンションを少しも下げることなく過ごすことができました。

もちろんそこには、当時の実行委員さんの血のにじむような準備と動きがあったからだと思います。雨で急きょ予定を大きく変えなくてはならなくなって、それこそめちゃくちゃ大変だったとおもいます…。でも、それに加えて大勢の似たような境遇で悩みがんなる仲間が集まっているということが、テンションを保って楽しい思い出を作ることができたいちばん大きな理由であるような気がします。ということは、サマフェスは段取りさえすれば楽しめるようにできている!はず!

こんなふうに楽天的に考えながら…これから当日までがんばっていこうとおもいます。どうぞよろしくおねがいします。



記念講演 世界一受けたい授業SP！Part1

「平和がないと私たちの仕事・

生活はどうなるのか？」を考えるの巻

フリージャーナリスト 西谷 文和様

Profile

西谷 文和(にしたに ふみかず 1960年-)

大阪府出身のフリージャーナリスト

立命館大学理工学部中退。大阪市立大学経済学部卒業。吹田市役所勤務を経て、現在フリージャーナリストでイラクの子どもを救う会代表。

2006年度「平和協同ジャーナリスト大賞」を受賞。テレビ朝日「報道ステーション」や朝日放送「ムーブ!」、毎日放送ラジオ「RadioNews たね蒔きジャーナル」、TBS テレビ「イブニングニュース」などで戦争の悲惨さを伝えている。

主な著書

DVD「イラク 戦場からの告発」

DVD「ジャーハダ イラク民衆の闘い」

『南ア・ボスニア・カンボジア。なにわの公務員ドキドキー人旅』

『報道されなかったイラク戦争』

『戦場からの告発——アメリカがイラクにこだわる5つの理由』



第5回サマフェス実行委員会メンバーです！

(3名欠席していますが…)

“ちから” いっぱい頑張りますので

よろしくお願ひします♪♪



学び班リーダー 恩田 達也

サマフェス初参加の中、実行委員という大役をする事になりました。第5回目ということで今までサマフェス開催にご尽力いただいた方々のバトンの重さを感じながら参加者そして自分自身が私たちの仕事を見つめなおし成長できる時間になればと思います。同じ志を持つ者が手をとり合い繋がり大きな力となる事を願い実行委員一同頑張ります。



副実行委員長 荻野 沙織

一昨年は参加者として、昨年は実行委員としてサマーフェスタという暑い夏を過ごしてきました。今年は副実行委員長という立場での参加という事で、社会人4年目の私は今から心がざわめいています。ともあれ私は何かとサマーフェスタに“縁”がある人間のようです。

今年で5回目を迎える事もあり、そろそろサマーフェスタもベテランな雰囲気が出ちゃっているのでは？と思っている方もいるかもしれませんがそれは大きな間違いです！この瞬間しか集まらない貴重な仲間と共に作りあげる二日間は毎年違った雰囲気新鮮さを感じる事と思います。学びの中にも楽しさあり、楽しみの中にも学びあり！福祉に対する思い、現場で抱えている悩み、勿論仕事の楽しみや面白さも全部ひっくるめて仲間同士語り合い、思いを共有しましょう。アナタが感じている事はアナタだけの問題ではないんだとこの研修で分かるはず。サマーフェスタを通じて一皮剥けた新たな自分を持ち帰って頂けたらと思います。

そして参加する皆さんにこのように感じて頂けるよう、私たち実行委員は本番にむけて日々奮闘しています。私たち実行委員を始めとする、福祉の仲間の縁を共に広げてみませんか？琵琶湖でお待ちしております♪

